

2020年(令和2年)1月10日金曜日

中部経済新聞

「介護人材派遣に参入」

人材派遣のモビリティキャリア(本社名古屋市中区大須2の10の45、加藤滋樹社長、電話052・209・5855)は、介護分野での人材派遣に参入する。1月中旬から、インドネシアとベトナムにある特定技能者の送り出し機関で介護人材の育成プログラムをスタートさせ、4月から東海3県の介護施設向けに特定技能者の介護人材を紹介する。(倉科信吾)



加藤滋樹社長

同社は商業施設向けの人材派遣がメインで、介護人材の派遣実績はない。2019年7月にベトナムにある特定技能者の送り出し機関と、同年12月にインドネシアにある特定技能者の送り出し機関と、それぞれ協定を締結した。ベトナムの提携先機関は

## モビリティキャリア



台湾やドバイ向けに介護人材を派遣しているインドネシアの提携先機関

## インドネシアとベトナムの特定技能者を紹介 4月から 東海3県の施設に

すでに、技能実習生として日本の介護施設に介護人材を供給している。また、インドネシアの提携先機関は、日本への介護人材供給の実績はないが、台湾やドバイなどに介護人材を送り出している。日本では介護人材の不足が深刻化する中、モビリティキャリアは初年度100人の介護人材を紹介する予定だ。日本政府は企業の労働力不足に対応するため、19年4月に在留資格「特定技能」を創設。一定の技能水準と日本語能力を持つ外国人を対象で、有



2019年12月にインドネシアの送り出し機関と協定締結(左から3番目が加藤社長)



インドネシアでの特定技能者の採用面接(左側が採用担当者) 資格者は介護業を含む14業種の分野で5年間日本に滞在して働くことができる。モビリティキャリアは19年9月に法務省から登録支援機関(企業の委託を受けて外国人を支援する機関)の認定を受けた。さらに、外国人労働者の職場環境向上を図り、加藤社長は愛知商工連盟協同組合の本部国際事業部理事室室長を務め、外国人労働者を雇う経営者らと精力的に情報交換を行っている。

介護人材派遣に参入